成長の花を咲かせよう
１年間を振り返り、ステップアップ

The ★亀中 News

亀戸中学校
生徒会本部
役員
和田妃那
山本翔太
神戸色葉
野崎壱太
本間葵
鈴木七空

今学期はもう残りわずかです。四月になったら、三年生は新しい進路へ、二年生は受験生に、一年生は先輩になります。これを機に、一年間の思い出と成長を振り返り、ステップアップしましょう。では、送別合唱祭を紹介します。

送別合唱祭

三月四日土曜日に送別合唱祭が行われました。三年生は今までお世話になった保護者の方々や先生方へ、一、二年生は卒業する三年生へ感謝の気持ちを込めて歌いました。

一年生の課題曲は「明日へ」。初めて迎える送別合唱祭でしたが、各クラス、リハーサルと比べて、校長先生に注意してもらった事を直し、素晴らしい合唱が出来ました。声の大きさや表情、曲の強弱など亀中の元気なところを見せられるような一年生らしい合唱でした。

二年生の課題曲は「予感」。音程や速さなど細かいところまで気をつけて、ソロパートがある自由曲などハイクオリティな歌が歌えました。合唱が終わった瞬間、涙する人もいてどのクラスも素敵な笑顔を観客に届けていました。

三年生の課題曲は「青葉の歌」。三年生は中学校生活最後の亀中三大行事でした。歌っている途中に涙する人もいて「今まで一生懸命頑張ってきたんだな」ということが伝わってきました。三年生の合唱を聞いて涙する一、二年生も多かったです。最上級生として体育館いっぱいに感動を届けました。

そんな三年生ももうすぐ卒業して、それぞれの道へ歩んでいきます。仲間や、先生方と作ってきた亀戸中学校での思い出を大切に、どうか合唱祭の時のようにまっすぐ前を向いて歩んでいってください。私たち在校生はみなさんをいつまでも忘れずに、応援しています。

送別合唱祭の様子→

送別合唱祭の様子→

花は咲くプロジェクト

今年も、受験する三年生に向けて生徒会・学級委員会が中心となって花は咲くプロジェクトを成功させました。今年は一・二年生からもアイディアを募集し、「花は咲く」のデザインが決まりました。テーマは『未来へはばたくチョウ』です。一年B組の朽名咲恵さんが考えてれました。『未来へはばたくチョウ』ということで、メッセージカードをチョウの形にし、未来という言葉から連想出来る時計が、大きな木の幹の中心にデザインされています。

また、今年は初めて各クラスごとに「花は咲く」を作りました。背景やチョウの色をクラスカラーで統一させました。

一・二年生の応援メッセージは、三年生の心にきっと届いたと思います。皆さんのご協力ありがとうございました。

生徒会長交流会

一月二十一日（土）、生徒会長と副生徒会長二人の三人で、「第十一回江東区立中学校生徒会長交流会」に参加しました。第一部では、それぞれの学校の紹介をし、第二部では、「十八歳選挙について考える」をテーマにした話し合い活動を行いました。それぞれの学校紹介では、亀中のいいところを他の学校に発信し、私たちも、他校の素敵な活動などをしっかりと吸収しました。また、お互いの課題や悩みの解決策をアドバイスし合ったりする中でどんどん仲を深めていきました。

第二部では、ブレインストーミングを使った話し合いをしました。

ブレインストーミングとは、①批判厳禁②自由奔放③量を求む④便乗改善という四原則を意識した話し合いの方法です。この方法を使うと、気持ちの良い話し合いが出来ました。なぜ、選挙に行かないのか、どうしたら行くようになるかにアイデアをたくさん出し合い、最後には、「行こう選挙　学ぼう選挙」という標語を作りました。この会で学んだことや感じたことを、しっかりと活かし、出来ることから行動に移していきたいと考えています。

「選挙クイズ」

投票所に一番早く来た人は、あることが出来ます。それは何でしょうか。

①記念撮影をとってもらえる
②一等賞の景品をもらえる
③投票箱の中を見ることが出来る

答え…③

子ークイズ

問題：A君は朝早く学校に来ました。一人の先生がA君の前を歩いています、でもA君には気付いていません。A君は後ろから大きな声で「おはようございます」と言いました。さて、どこか不適切です、どこでしょう。

前方に知り合いを見つけたとき、後ろから声をかける人がいるがこれはマナー違反。相手にすれば、後ろは見えていないのだから、いきなり声をかけられれば、驚いてしまう。しかも、そんなときは誰しも無防備だから、不意を突かれてあまりいい気持ちはし挨拶をする場合は、自分から相手の横、または前に回り込んで挨拶するのが基本だ。

答え：後ろから挨拶は不適切

子ークイズ

アメリカ大統領にドナルドトランプ氏が就任してから約半年。その間に色々な言動が注目されました。トランプ大統領と言えば、「過激な発言」がまず一番に思い浮かぶのではないのでしょうか。その過激な発言で傷つく人がいたり、アメリカ合衆国に入国できなくて何日も何日も待たされることになった人がいます。このように自分が言ったことばのせいで、他人に迷惑をかけてしまうことがあります。したがって相手と話すときは、相手が不快な思いをしないか、傷ついたりしないか一旦心の中で考えてみる必要があります。そうすると、自然と心地のいい会話になり、お互い傷つくこともなくとても気持ちがいいです。逆にあなたが不快に思うことを言われたり、されたりしたら「やめて」と一言言うだけで変わります。

以上のことをもとに、相手の嫌がる表現や言葉をいっていないか考えてみてください。